

北本市長 現王園たかあきレポート

平成 29 年 8 月号
発行 現王園たかあき後援会
責任者 関根正敏
埼玉県北本市本町 6-281



“市内経済活性化の起爆剤” 北本市にホテル誘致 決まる！

北本市は、第五次北本市総合振興計画の重点事業でもある企業誘致による中心市街地活性化の起爆剤となりうるホテルの誘致を決定しました。北本市唯一の商業区域である駅東口駐車場用地の容積率400%（北本1丁目内）の特性を活かし、現在の平面利用ではなく高度利用を図り、中心市街地の核となる施設として企業を誘致しました。



※ホテルの完成イメージ

公費負担の伴わない（企業進出について、進出条件を一切求められない）民間活力を活用した市内経済の活性化策として誘致しました。

ホテル建設による主な 経済効果

- ① 市の収入となる土地の賃貸料
 - ② 建物の固定資産税
 - ③ 雇用の創出
 - ④ 水道の使用料金の増大
 - ⑤ 下水道の使用料金の増大
 - ⑥ ホテル内レストランでの地元食材の利用や、若い人々が集う賑わいづくりを期待（例えば、スイーツやアフタヌーン・ティー等が楽しめる憩いの場づくり）
 - ⑦ 宿泊者の市内での飲食
 - ⑧ クリーニング、清掃事業等直接的な経済効果と賑わいによる市内経済活性化などが考えられます。
- 今後、市内税収が減る中で、何よりも市外からお金を稼ぐことが出来るということです。

ホテル繁栄の相乗効果

ホテルの繁栄は、中心市街地の活性化に繋がります。例えば、宿泊を伴うイベント（北本まつり宵まつりもその一つ）等も実施できます。また、研修や本社との打ち合わせ等で市内企業を訪れる国内外の人の宿泊が増大し、経済効果が期待できます。北本市を訪れる人々が増加し賑わうことで、特に駅東口を中心起業する方や新しい店舗の出店の可能性が拡大していくとともに、北本市の良さを知って頂く機会になり、新たな定住者が増える期待などを多く含んでいます。

ホテルオープン予定日

熊谷市で行われるラグビーワールドカップ前の2019年1月オープン予定です。ホテルは5階建て84室のビジネスホテルタイプ。借地契約の期間は30年。

地域資源を活かした稼ぐまちづくり

今後、市の財政状況は一層厳しくなっていくため、地域の宝（人・既存の施設・歴史・文化・神社・仏閣・緑など）を見つけ、そこに付加価値を付けて回遊性のある街として「稼ぐまちづくり」を進めてまいります。

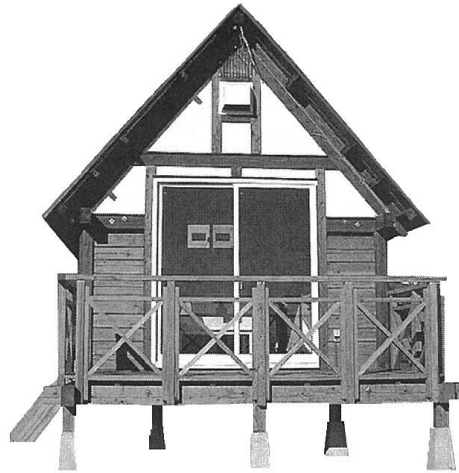
その第一歩として、観光公衆トイレを（高尾氷川神社隣り）新設します。（平成 29 年度県の補助事業）

北本市野外活動センターを整備して稼ぐまちへ

北本市野外活動センターへ来訪者呼び込み、市内経済の活性化を図るため、平成 29 年度国の補助を活用して次の整備を行います。

- ① バンガローの設置
- ② 広場に雨天時でもバーベキューができる大屋根の設置（市内店舗からの食材等の配達調達を考えます）

- ③ 売店の設置（地域との連携を行います）
- ④ 駐車場の整備
- ⑤ トイレの改修整備



※バンガローイメージ

北本総合公園野球場に防球ネット設置で稼ぐまちへ

市民の長年の要望であった北本総合公園野球場の防球ネット設置が完了しました。

防球ネット設置で、硬式球の使用が可能となり、8月には、高校野球の夏季新人戦北

部地区予選が行われることになりました。今後、県内外から練習試合等が多数行われ、地元の北本高校が強くなっていくことを期待します。市を挙げて応援しましょう。北本高校の隆盛が元気なまちづくりに繋がります。（第 99 回全国高等学校野球選手権大会埼玉大会にて北本高校ベスト 16 進出）

さらに、プロの武蔵ヒートベアーズなど使用申請の問い合わせが数多くあります。県内外から多くの人々が訪れる。そのために市内にお金の落ちる仕組み構築が急務です。



※北本総合公園野球場に新設された防球ネット

桜国屋に『はとバス』乗り入れて稼ぐまちへ

北本市の農業ふれあいセンター桜国屋に、観光バス『はとバス』を誘致しました。

さんた亭の「北本トマトカレー」や「手打ちそば」で昼食をとって頂いた

後、桜国屋で北本のお土産や野菜、果物等を買って頂くこ

とで、市内経済の活性化を図ってまいります。

（来訪者市内消費促進事業、平成 28 年度国の補助事業）



※北本 P R 仕様のはとバス

安全と衛生面を優先に 施設を改修整備

厳しい財政状況の中でも、老朽化した施設の安全と衛生面を優先に、平成 28 年度に次の施設の改修を行いました。

- ① 文化センター1階トイレの改修整備
- ② 北小学童保育室トイレの改修整備
- ③ 中央保育所・栄保育所・深井保育所の各トイレを改修整備

西小学童保育室を新設

プレハブで築 30 年を経過して老朽化の激しかった西小第 1 学童保育室を西小学校校庭の一部に新設し、平成 29 年 6 月 24 日に引越しました。その他、平成 28 年度には、南小学童保育室・中丸小学童保育室を新設しました。

厳しい財源の中、利用学童の増加と施設の老朽化の進む北小学童保育室など対策を急がなければならぬ公共施設

が数多くあります。

しかし、国は公共施設の集約化・複合化事業を促進するため、事業費の 90% まで地方債の元利償還金の 50% を地方交付税に算入する異例の優遇措置を設けました。一般財源は事業費の 1 割で済みます。こちらを活用した対策を急ぎます。



※新設された西小第1学童保育室

公共施設の修繕

厳しい財政状況の中、施設の維持管理上、必要最低限の修繕等を行いました。

- ① 中丸公民館の雨漏り修繕
- ② 南部・東部公民館のエアコン工事および修繕
- ③ 野外活動センターの浴槽ろ過装置等部品交換修繕
- ④ 文化センター・野外活動センターの畳表替え
- ⑤ 文化センターの防犯カメラ設置
- ⑥ 北本駅エスカレーター改修

公園の整備

- ① 東間 6 丁目わくわく公園および、本宿 7 丁目公園を新たに整備しました。
- ② 深井 6 丁目公園の遊具を整備しました。

平成 29 年度整備

- ① 圏央道蓋掛け上部に公園を整備します。
- ② 賃貸契約をしていた深井スポーツ広場を公有地化します。
- ③ 北本市子供公園のトイレを新しく建て替えます。
- ④ 山王公園の遊具を整備します。

容器包装（黄色い袋）の 収集を毎週行います

市民生活の利便性の向上と、より一層の分別収集の徹底・再資源化を図るため、平成 29 年 10 月からプラスチック製の容器や包装類の収集を毎週行います。

がんの『早期発見・早期治療』 支援しています

① がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺）、② 胃がんリスク検診、③ 肝炎ウイルス検診、④ 胸部レントゲン検査（既に申込みが終了した検診があります。検診対象者については問い合わせください。）

不妊に悩む方に不妊治療 費を支援しています

（問い合わせ先・健康づくり課
594-5544）

第3子以降のお子さんを 出産した保護者へ祝金を 支援しています

（問い合わせ先…こども課
594-5537）

ホテル誘致の主な経緯

この企業誘致（宿泊施設誘致）については、昨年9月から議会に丁寧の説明し、関連予算の承認を得ながら進めてきたものです。

① 平成28年9月23日に開催された北本市議会全員協議会において、北本駅東口駐車場用地の「宿泊施設誘致」について説明。

② 平成28年11月21日、プレスリリース「北本駅東口駅前市有地に宿泊施設を誘致します」

③ 平成28年12月12日の第4回北本市議会全員協議会において「北本駅東口市有地宿泊施設整備事業プロポーザル募集要項（案）」について説明。

④ 平成28年12月14日にホテル誘致関連の補正予算が可決される。

⑤ 平成28年12月19日、北本市土地開発公社理事會において、土地買戻し予算・事業計画変更を承認される。

⑥ 平成28年12月26日、北本市土地開発公社と土地売買契約を締結。

⑦ 平成29年1月6日、第1回北本駅東口市有地宿泊施設整備事業提案審査委員会開催。

⑧ 平成29年1月10日、プレスリリース「企画提案募集開始のお知らせ」

⑨ 平成29年1月11日、企画提案募集開始。

⑩ 平成29年1月24日に開催された北本市議会全員協議会において、公募型プロポーザル募集要項について説明。

⑪ 平成29年3月17日、第1回北本市議会定例会においてホテル誘致関連の予算が可決される。

⑫ 平成29年3月21日、第2回北本駅東口市有地宿泊施設整備事業提案審査委員会を開催し、提案された内容について慎重に審査が行われた結果、株式会社エフ・イー・ティーステムを最優秀提案者として決定。

⑬ 平成29年4月24日、北本市議会全員協議会において「宿泊施設誘致事業に関する3月議会以降の経過」について説明。

⑭ 平成29年5月28日午前午後、30日、31日に、地域説明会を開催。（全4回）

⑮ 平成29年6月2日に北本駅東口市有地宿泊施設整備事業基本協定を締結。

⑯ 平成29年6月13日、第2回北本市議会定例会において「北本市営駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、建設常任委員会賛成多数で可決されたが、本会議では否決される。

⑰ 平成29年7月12日に北本市議会臨時会を開催し、現在の北本市駅東口駐車場を廃止し、新たに北本市北本1丁目10番地に改める条例と新駐車場整備の調査に係る補正予算を賛成多数で可決し、誘致の条件が整いました。

毎日一万歩運動

健康寿命を延ばすために毎日一万歩運動を行っています。一万歩運動は外に出る習慣を付ける動機づけです。外に出ることは、人との出会いやふれあいがあり、草花や緑、景観など健康の源になるものがいっぱいあります。



※平成28年度 健康長寿優秀市町村表彰式
（右…上田知事、左…現王園市長）